大阪労連女性部ニュース NO7

みんなの力で、要求実現!

2012年4月20日

発行 〒530-0034 大阪市北区錦町2-2国労会館1F TEL 06-6353-6421 FAX 06-6353-6420

橋下大阪市長が打ち出した「市政改革プラン(PT)試案」の

市民サービス、バッサリ切り捨てにNO!

橋下市長が発足させた「改革プロジェクトチーム(PT)」が「大阪市の施策・事業の見直し試案(PT試案)」を発表しました。住民サービスを中心に104もの事業を削減・廃止し総額548億円をカットする。大阪市をバラバラにし、「大阪都構想」への移行を前提にしたPT試案は、区民センターや区民プールを8~9に減らすなどむちゃくちゃなものです。私たち働く女性にと



っても犠牲が押し付けられる「1歳児保育特別対策費」廃止、「保育料軽減措置」見直し、「学童保育補助金」廃止など働きながら子育てしている子育て世代の人達にとって安心して子供を託す場がなくなります。また、男女共同参画センター(クレオ大阪)は全廃するなどとんでもない計画を盛り込んでいます。また、「敬老パス」の半額負担や国民健康保険の引上げ、市民病院事業会計への一般会計からの繰り入れ削減など住民のいのちにかかわる施策の切り捨ては許せません。

橋下市長は「大阪市民は非常に贅沢な住民サービスを受けている」などと言っています。これまで切実な市民各層の要求で行われきた施策を「ぜいたく」で片づけ自治体の根本的役割を投げ捨て、不要不急の「なにわ筋線」や「巨大カジノ」誘致を推し進めようとしています。そして、橋下「大阪維新の会」の最大目標である「大阪都構想」をやりとげることに必死です。

橋下市長は、「PT試案」を5月上旬に「素案」を示してパブリックコメントを実施し、6月に「案」としてまとめ、7月に市議会でこれにもとづく補正予算を策定するという強行スケジュールを示しています。



「PT試案」の市民サービス切り捨ての内容が、あらゆる世代に負担を押し付け、くらしを破壊するものであるかを市民、また大阪市民だけの問題ではなく大阪府下自治体にもおよぶ危険性を府民にも知らせていき、大きな共同の輪で「試案」の撤回を求める取り組みをすすめましょう。

お知らせ



◆ 女性部菜の花行動での行政への申し入れに対しての交渉日が決まりました。

交渉日: 5月14日(月) 場所: 咲洲庁舎20階 会議室(集合は、9:30にWTC・1Fインフォメーション前)

·商工労働部 ···· 10:00~11:00

·男女共同参画課·· 11:00~12:00 ※ 各組織からの参加をお願いします。